

Mizuho Daily Market Report

2023/7/10

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	143.27	142.21	▲1.86	▲2.10
EUR	1.0875	1.0967	+0.0078	+0.0058
AUD	0.6632	0.6690	+0.0064	+0.0026
SGD	1.3523	1.3468	▲0.0068	▲0.0056
CNY	7.2438	7.2254	▲0.0234	▲0.0283
MYR	4.6655	4.6665	+0.0060	+0.0000
THB	35.24	35.20	+0.15	▲0.26
IDR	15137	15135	+90	+142
PHP	55.62	55.63	+0.12	+0.42
INR	82.74	82.74	+0.24	+0.70

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.062%	+3.3 bp	+22.5 bp
日本(10年)	0.428%	+1.4 bp	+2.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.637%	+1.1 bp	+24.5 bp
オーストラリア(5年)	4.188%	+13.1 bp	+23.3 bp
シンガポール(5年)	3.211%	+4.8 bp	+9.3 bp
中国(5年)	2.417%	▲0.2 bp	+0.9 bp
マレーシア(5年)	3.674%	+1.3 bp	+6.5 bp
タイ(5年)	2.314%	+1.5 bp	+0.0 bp
インドネシア(5年)	5.966%	+5.0 bp	+5.5 bp
フィリピン(5年)	6.473%	+16.5 bp	+41.9 bp
インド(5年)	7.132%	+2.4 bp	+5.1 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,734.88	▲0.6%	▲2.0%
N225(日本)	32,388.42	▲1.2%	▲2.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,236.60	+0.3%	▲3.7%
ASX(オーストラリア)	3,957.08	▲0.2%	▲3.4%
FTSTI(シンガポール)	3,139.47	▲0.3%	▲2.1%
SSEC(中国)	3,196.61	▲0.3%	▲0.2%
KLSE(マレーシア)	1,377.67	▲0.6%	+0.1%
SETI(タイ)	1,490.51	+0.0%	▲0.8%
JKSE(インドネシア)	6,716.459	▲0.6%	+0.8%
PSE(フィリピン)	6,379.03	▲1.5%	▲1.4%
SENSEX(インド)	65,280.45	▲0.8%	+0.9%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	264.46	+1.0%	+0.9%
金	1,925.05	+0.7%	+0.3%
原油(WTI)	73.86	+2.9%	+4.6%
銅	8,360.50	+1.4%	+0.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	142.20	—	143.50
EUR/USD	1.0880	—	1.0990
AUD/USD	0.6590	—	0.6730
USD/SGD	1.3430	—	1.3655
USD/CNY	7.2300	—	7.3050
USD/MYR	4.6000	—	4.7500
USD/THB	34.60	—	35.40
USD/IDR	14950	—	15120
USD/PHP	54.90	—	55.70
USD/INR	82.60	—	83.05

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は144円台後半の水準で取引を開始。仲値にかけて堅調な推移。その後は上値の重さが意識される中、売り優勢の展開に。日経平均の下落を横目に143円台半ばまで下落し海外時間へ。アジア通貨は総じて軟調。インドネシアが約3ヶ月ぶりの安値へ下落。米追加利上げ観測でドルが底堅く推移している。

海外時間のドル円は日本株の軟調な展開を背景にクロス円を中心とした円買いが進み、一時143円台を割り込むも、その後小幅反発し、143円台前半の水準でNYオープン。NY時間朝方に発表された注目の米6月非農業部門雇用者数変化が予想を下回り米労働市場の減速が懸念される中、ドル売りが優勢となりドル円は142円台前半まで下落。NY時間午後もドル安の流れが続き、上昇材料が見当たらない中じり安で推移。取引時間終盤にはかけてじり安推移が続き、142円台前半の水準でクロス。

【金利】

米債市場はカーブがツイストスティープ化。米6月雇用統計のNFPが市場予想を下振れたことで、金利は発表直後に中期ゾーンを中心に大きく低下。しかし、平均時給が市場予想を小幅に上回るなど、強弱入り混じる内容となり、米金利は引けにかけて再び上昇。

【予想】

本日のドル円は方向感が出辛い。先週の雇用統計の結果を受けて円高に振れた分、実需の輸入玉によるドル円の上昇が期待されるものの、主だった材料に欠ける日であり方向感はいくとも考えられる。

【本日の予定】

(日本) 5月 国際収支
(日本) 6月 景気ウォッチャー調査
(日本) 6月 銀行貸出動向
(日本) さくらレポート
(アジア) 2Q シンガポール GDP
(アジア) 6月 インドネシア 消費者信頼感指数
(アジア) 6月 中国 CPI / PPI、資金調達総額
(欧州) 7月 ユーロ圏 センティクス投資家信頼感
(欧州) 独 国債入札(6M)
(米国) 5月 卸売在庫(確) / 卸売売上高、消費者信用残高
(米国) テイラー・サンフランシスコ連銀総裁講演
(米国) ハーFRB副議長講演
(米国) ホスティング・アトランタ連銀総裁講演
(米国) マスター・グループ連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。